

令和8年度

神戸大学大学院理学研究科博士課程前期課程
自己推薦入学学生募集要項

惑 星 学 専 攻

理学研究科では、受験に参考となる情報をホームページ(<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>)の「入試情報」で公開しています。

気象状況等の影響により、試験の延期や試験内容等、掲載されている募集内容を変更することがあります。変更がある場合は、理学研究科ホームページの「入試情報」及び神戸大学理学研究科Xアカウント(@kobeU_sci)でお知らせしますので、適宜ご確認いただくようお願いいたします。

神戸大学大学院理学研究科

神戸大学大学院理学研究科について

神戸大学大学院理学研究科の博士課程前期課程は、数学専攻、物理学専攻、化学専攻、生物学専攻、惑星学専攻の5つの専攻によって構成されています。また、理学研究科の博士課程後期課程も同様に上記の5つの専攻によって構成されています。これによって、理学研究科では前期課程と後期課程を一貫した大学院教育を実施しています。

なお、理学研究科博士課程前期課程を修了した学生は修士（理学）の学位を取得できます。また、理学研究科博士課程後期課程を修了した学生は博士（理学）又は博士（学術）の学位を取得できます。

理学研究科の博士課程前期課程の学生募集に関する照会先は次のとおりです。

神戸大学大学院理学研究科教務学生係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 1-1
電 話：078-803-5767
e-mail：sci-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

神戸大学大学院理学研究科・理学部ホームページ
<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>

惑星学専攻ホームページ
<http://www.planet.sci.kobe-u.ac.jp/>

目 次

I 理学研究科博士課程前期課程自己推薦入学学生募集要項

1. 専攻及び募集人員	1
2. 出願資格	1
3. 出願期間	2
4. 出願手続に必要な書類等	2
5. 選抜方法, 日時及び試験場	3
6. 合格者発表	3
7. 入学手続	3
8. 注意事項	4
9. 麻しん（はしか）・風しんの感染予防措置	4
10. その他	5
別表 学力検査（口頭試問）日時・場所等	6
○ 出願資格（9）又は（10）について	7

II 理学研究科博士課程前期課程紹介

1. 理学研究科の理念と目標	8
2. アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）	8
3. 前期課程教育の特色	8
4. 取得できる学位と後期課程への進学	9
5. 理学研究科の専攻の内容	9
6. 惑星学専攻の講座, 教育研究分野, 教育内容及び担当教員	10

◎ 添付書類（出願に必要な本研究科所定の用紙一式）

- 入学願書（裏面に履歴書）
- 受験票
- 整理票
- 主要科目成績表
- 出願時の検定料の納付について（郵便局専用の払込取扱票）
- 住所シール
- 入学確約書
- TOEIC L&R 公開テスト受験情報確認票
- TOEIC L&R 公開テスト公式認定証を提出できない理由書

I 理学研究科博士課程前期課程自己推薦入学学生募集要項

I 理学研究科博士課程前期課程自己推薦入学学生募集要項

本研究科では、有能な学生を学内外から広く積極的に受け入れ、大学院教育の活性化を図り、惑星学のリテラシーを習得した「見識を備えた高度職業人」と「独創的研究者」を育成することを目的として自己推薦入学を実施します。

1. 専攻及び募集人員

専攻	募集人員
惑星学専攻	12名

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、惑星学に関連する教育を受けており、学業・人物ともに優れ、本研究科の志望指導教員から内諾を得ているもので、合格した場合には必ず入学することを確約できる者としします。

- (1) 大学を卒業した者及び令和8年3月31日までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者及び令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和8年3月31日までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和8年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が別に定める日以後に修了した者及び令和8年3月31日までに修了する見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達するもの

（注1）上記（9）又は（10）の資格によって出願を希望する者については、出願の前に個別の出願資格審査を行いますので、7ページを参照して必要な申請をしてください。

なお、（10）の資格に該当する者は、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者です。

3. 出願期間 *期限厳守*

令和7年6月2日（月）から令和7年6月5日（木）までです。

なお、受付時間は、9：00～12：00，13：00～17：00です。

また、郵送により出願手续をする場合は、令和7年6月5日（木）17：00までに必着するように投函してください。

4. 出願手続に必要な書類等

(1) 次の書類等を取り揃えて提出してください。なお、必要な書類等に*印を付しているものについては、本研究科所定の用紙を使用してください。

必要な書類等	摘 要
*①入学願書・履歴書	所定の事項を洩れなく記入してください。（履歴書は願書裏面）
*②受験票、整理票	所定の事項を洩れなく記入してください。
③写真	2枚。出願前3か月以内に撮影したもの（上半身、脱帽、正面、縦4cm・横3cm）を、受験票及び整理票の所定欄に貼り付けてください。
④成績証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの（出願資格(9)で出願する者は不要です。）
⑤卒業（見込）証明書又は修了（見込）証明書	出身大学の学部長（学長）又は出身学校長等が作成したもの（出願資格(10)で出願する者は不要です。）
*⑥検定料 30,000円	「出願時の検定料の納付について」をよく読んで間違いのないように郵便局で納付し、「振替払込受付証明書（お客さま用）」を入学願書の所定欄に貼り付けてください。
*⑦住所シール	入学試験合格者に対して、合格通知書及び入学手続書類を送付するために使用します。
⑧住民票等 （外国人のみ）	日本に居住している外国人の志願者は、市区町村長の発行する「住民票の写し（30日以内に作成されたものに限る）」又は「在留カードの写し」を提出してください。
⑨自己推薦書	以下の①～⑤に関して 4000 字程度にまとめ提出してください。 図・表を添付しても構いません。 ①地球科学、惑星科学において感銘を受けたこと、あるいは強い関心を持ったこと ②現在行っている、もしくはこれから取り組む予定の卒業研究 ③志望教育研究分野の選定理由 ④志望教育研究分野に対するあなたの適性、特性のアピール ⑤入学後の抱負
*⑩主要科目成績表	所定の事項を洩れなく記入してください。（神戸大学理学部惑星学科に在学している者は不要です。）
*⑪TOEIC L&R公開テスト受験情報確認票等	【TOEIC L&R 公開テストを日本国内で受験した方】 所定の事項を洩れなく記入してください。 なお、令和7年6月9日（月）までに、TOEIC 申込サイトから、神戸大学理学研究科の申請コード（00010402）を入力し、学力検査（口頭試問）実施日（令和7年7月11日（金））より過去2年の間に受験した TOEIC L&R 公開テストのうち、提出を希望するスコアを選択し提出してください。TOEIC L&R 公開テスト受験日の17日後からスコアを提出すること

	が可能です。「公式認定証」によるスコアの提出は受け付けませんので、必ず下記の TOEIC 申込サイトから提出してください。 TOEIC 申込サイト URL https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Entry/Login.aspx 【TOEIC L&R 公開テストを海外で受験した方】 海外で受験した方は、国内で受験した方とは異なり、上記の制度を利用することができませんので、学力検査（口頭試問）実施日（令和 7 年 7 月 11 日（金））より過去 2 年の間に受験した TOEIC L&R の「公式認定証」のコピー、あるいはインターネット表示されたスコアのコピーを提出してください。出願時に提出できない場合は、その理由を書いた所定の理由書を提出してください。いずれの場合でも、海外で受験した方は学力検査（口頭試問）実施日には必ず「公式認定証」の原本を持参して頂きます。なお、出願以降に新たに TOEIC L&R の結果を取得した場合、試験日に新しい方を提出することも可とします。 認定されている成績の中でリスニングとリーディングのスコアについて、リスニング：リーディング＝1：3 の重みをつけて英語学力の評価基準とします。
--	---

(2) 郵送による出願手続について

出願手続を郵送により行う場合は、レターパックプラス(600 円)または**書留速達便**としてください。また、「受験票、受験者心得」を郵送するため、宛先を明記した返信用レターパックライト(430 円)または封筒（長形 3 号：縦 23.5 cm，横 12.0 cm で 410 円（速達料を含む。）相当の切手を貼ったもの。）を必ず同封してください。

なお、郵送する封筒の表に「**理学研究科博士課程前期課程惑星学専攻自己推薦入学願書 在中**」と朱書きしてください。

(3) 出願書類等の提出・送付先及び照会先

神戸大学大学院理学研究科教務学生係

〒 657-8501 神戸市灘区六甲台町 1 - 1

電 話：(078)803-5767

e-mail：sci-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

5. 選抜方法、日時及び試験場

学力検査（口頭試問）及び提出書類を総合して選抜します。

○第一次選抜：提出書類を基に書類審査を行い、第一次合格者を決定します。

○第二次選抜：学力検査（口頭試問）を行い、最終合格者を決定します。

学力検査（口頭試問）の日時・場所等については、別表（7 ページ）を参照してください。

6. 合格者発表

○第一次選抜の合格者発表： 令和 7 年 6 月 24 日（火）午前 10 時（予定）に理学研究科ホームページに掲載するとともに、合格者には志望教育研究分野毎に学力検査（口頭試問）の試験内容を通知します。なお、電話等による照会には応じません。

○第二次選抜の合格者発表： 令和 7 年 7 月 22 日（火）午前 10 時（予定）に理学研究科ホームページに掲載するとともに、合格者には「合格通知書」を送付します。なお、電話等による照会には応じません。

合格発表から2週間以内（令和7年8月5日（火）必着）に入学確約書を提出していただきます。

7. 入学手続

(1) 入学手続期間・入学手続書類等

入学手続期間は、令和8年3月中旬の予定です。その詳細については、入学手続に必要な書類等と併せて令和8年3月上旬に通知（郵送）します。

(2) 納付金

区 分		金 額	摘 要
入 学 料		282,000円	入学料については、入学手続期間に納付してください。
授業料	前期分	267,900円	前期分の授業料については、令和8年4月下旬に『口座振替』（自動引き落とし）により納付して頂くことになります。 [在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。]
	年 額	535,800円	

（注）上記の金額は、令和7年度の例です。

8. 注意事項

- (1) 出願手続後の記載事項の変更は認めません。また、納付した検定料は出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。
- (2) 既納の入学料は、いかなる理由があっても返還しません。
- (3) 「志望専攻名」及び「希望教育研究分野名」は、本研究科博士課程前期課程紹介並びに入学願書の注意事項を参照の上、入学願書の所定の欄に記入してください。惑星学専攻では教育上の配慮から、教育研究分野あたりの合格者数が制限される場合があります。
- (4) 出願に必要な書類に不備がある場合は受理できませんので、記載事項の記入洩れ、誤記等のないよう十分注意してください。
- (5) 虚偽の出願をした場合は、たとえ入学後であっても入学を取り消します。また、出願資格を満たすことができなかった場合、及び卒業・学位取得・修了見込みの者が、卒業・学位取得・修了出来なかった場合は、入学を許可しません。
- (6) 試験当日は、必ず受験票を持参してください。
- (7) 時計は、時計機能だけのものを使用してください。
- (8) 受験のための宿舍の紹介はしません。
- (9) 身体に障害がある者で、受験の際に特別な配慮を必要とする場合は、出願の2週間前までに申し出てください。
- (10) 学生募集要項及び出願に必要な用紙を郵送で請求するときは、宛先を明記した返信用レターパックライト(430円)または封筒（角形2号：縦33.2cm，横24.0cmで320円相当の切手を貼ったもの。）を必ず同封してください。
なお、郵送する封筒の表に「**理学研究科博士課程前期課程惑星学専攻自己推薦入学学生募集要項請求**」と朱書してください。

9. 麻しん（はしか）・風しんの感染予防措置

麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生入生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
- ② 過去5年以内（令和3(2021)年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
- ③ 過去5年以内（令和3(2021)年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類
- * ①、② のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MRワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
- * ①、② では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
- * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば ①、② の書類として使用できます。
- * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて ① か ② を提出してください。
- * ③ では、次頁の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、① か ② を提出してください。
- * ①、②、③ の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては ①、風しんについては ③ を提出してもかまいません。
- * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
- * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：新入生健康診断実施日

提出先：健康診断会場内 麻疹風疹登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区 分	測定方法	判定基準	備 考
麻しん	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	3つの測定方法のうち、いずれかで陽性
	PA 法	256 倍以上の陽性	
	NT 法	4 倍以上の陽性	
風しん	HI 法	32 倍以上の陽性	2つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI 法を推奨）
	IgG-EIA 法	8.0 以上の陽性	

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは

神戸大学保健管理センター TEL 078-803-5245

神戸大学学務部学生支援課 TEL 078-803-5219

10. その他

(1) 検定料免除

大規模災害により被災した入学志願者の検定料を免除される制度があります。

(<https://www.office.kobe-u.ac.jp/stdnt-examinavi/juken/menjyotou/index.html>)

(2) 入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除

令和8年度の入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除の内容については、現在検討中です。免除等の内容、申請方法等の詳細が決まり次第、神戸大学ホームページ「教育・学生生活」→「経済支援」→「授業料（入学料）の免除及び入学料の徴収猶予について」に掲載します。

(<https://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/finaid/tuition/index.html>)

掲載内容について、不明な点等がある場合は、下の問い合わせ先に照会してください。

●入学料免除及び徴収猶予並びに授業料免除に関する問い合わせ先

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲1-2-1

TEL 078-803-5431

(3) 奨学金

独立行政法人日本学生支援機構が行う奨学金のほか、各種団体等の奨学金制度があります。詳細については別途お知らせします。

(4) 個人情報について

- ① 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」等の法令を遵守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務、今後の入学者選抜方法及び大学院教育改善のための調査・研究のために利用します。なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。
- ③ 出願にあたって提出された個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除、奨学金申請）、教務関係（学籍、修学指導）等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
- ④ 一部の業務を神戸大学より委託を受けた業者（以下、「受託業者」という。）において行うことがあります。この場合、業務を行うために必要となる限度で受託業者に個人情報を提供しますが、守秘義務を遵守するよう指導します。

別 表 学力検査（口頭試問）日時・場所等

1. 学力検査（口頭試問）の日時等

専 攻	試験科目	実 施 日 時
惑星学	口頭試問	令和7年 7月11日（金）9時30分～ 7月12日（土）9時30分～ （詳細は第一次選抜合格者に対して個別に連絡）

（注）理学研究科では、受験に参考となる情報を、理学研究科ホームページ（<http://www.sci.kobe-u.ac.jp/>）の「入試情報」で公開しています。気象状況等により日程等に変更がある場合には、ホームページの「入試情報」及び神戸大学理学研究 X アカウント（@kobeU_sci）でお知らせします。

2. 学力検査（口頭試問）の場所

- ① 神戸大学理学部学舎（〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1）

＊神戸大学理学部学舎への交通案内

JR 西日本「六甲道」駅、阪急電鉄「六甲」駅又は阪神電鉄「御影」駅から神戸市バス ③⑥系統「鶴甲団地」行きに乗車、「神大文・理・農学部前」下車、南へ徒歩3分。

- ② 試験室は理学部Y棟1階の掲示板に当日掲示します。

○ 出願資格（9）又は（10）について

1. 出願資格

- ① 出願資格（9）について

学校教育法第102条第2項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるのにふさわしい学力があると認めたものとします。（大学に3年以上在学し、所定の単位を優れた成績をもって修得したことにより、所定の修業年限未滿で大学院に入学した者が、その後に本研究科に入学しようとする場合が該当します。）

- ③ 出願資格（10）について

本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達するものとします。（短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業者、その他の教育施設の修了者が該当します。）

2. 出願資格審査

前記のいずれかの出願資格により出願しようとする者については、予め同資格の有無について審査を行いますので、次の書類を令和7年5月14日（水）までに理学研究科教務学生係に提出してください。（郵送の場合はレターパックプラス（600円）または書留速達とし、「理学研究科博士課程前期課程惑星学専攻自己推薦入試出願資格審査申請書在中」と朱書きし、令和7年5月14日（水）17:00までに必着するように投函してください。）

出願資格審査の判定結果については、令和7年5月26日（月）発送で本人あてに通知します。

- （1）資格審査に必要な書類等

- ① 出願資格（9）又は（10）に共通して必要な書類
- ・出願資格審査申請書（本研究科所定の用紙）
 - ・出願資格認定調書（本研究科所定の用紙）
 - ・研究計画書（本研究科所定の用紙）

- ・返信用レターパックライト(430 円)または封筒(長形 3 号:縦 23.5 cm, 横 12.0 cmで 410 円(速達料を含む。))相当の切手を貼ったもの。審査判定結果送付用として使用します。)
- ② 出願資格(9)に必要な書類
 - ①の書類の他に次の書類が必要です。
 - ・在籍した最終大学の退学証明書及び成績証明書
 - ・在籍大学院研究科の成績証明書
- ③ 出願資格(10)に必要な書類
 - ①の書類の他に次の書類が必要です。
 - ・最終出身学校の卒業(修了)証明書及び成績証明書
- (2) 出願資格審査申請書類の請求方法

宛先を明記した返信用レターパックライト(430 円)または封筒(角形 2 号:縦 33.2 cm, 横 24.0 cmで 440 円(速達料を含む。))相当の切手を貼ったもの。)を同封し, 理学研究科教務学生係あて請求してください。なお, 請求する封筒の表には, 「**理学研究科博士課程前期課程惑星学専攻自己推薦入試出願資格審査申請書類請求**」と朱書してください。

3. 出願手続

資格審査により出願資格の認定を受けた志願者は, 本募集要項に基づき, 出願手続を行ってください。

II 理学研究科博士課程前期課程紹介

II 理学研究科博士課程前期課程紹介

1. 理学研究科の理念と目標

理学は自然科学の中で最も基礎的な領域の学問であり、さまざまな観察、理論展開、実験、探索を通じて自然の理解を深めることにより、社会の進歩に貢献することを目指しています。

このため、理学を究めるための教育研究組織としての理学研究科は、自然の階層構造を踏まえた上で、自然構造の本質を抽象する数学専攻、物質の基本構成や性質を理解する物理学専攻、物質の構造や特性を理解する化学専攻、複雑な物質機能体である生命を理解する生物学専攻、および地球を含む宇宙の巨視的現象を理解する惑星学専攻の5専攻から組織されています。これら5専攻は、自然の探求を目的としたそれぞれの基幹的教育研究を発展させるとともに、自然認識の深化という共通理念を通じて有機的に連携しつつ、理学研究科の目標である自然の総合的理解を目指しています。

理学研究科の大学院教育においては、理学5分野の学部教育をさらに発展・深化させるとともに、先端的な研究に学生が主体的に参加することを通じて、問題解決能力と豊かな創造性を身につけた人材を養成することを目指しています。具体的には、中等教育における教員など社会の知的基盤を支える多様な人材、国公立研究機関や企業等において研究開発を推進する研究者や技術者、さらには学問の継承と発展を担うための教育研究能力をもつ大学教員等を養成することを目指しています。

2. アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

理学研究科博士課程前期課程では、数学、物理学、化学、生物学、惑星学の各専門分野において幅広い知識をもつとともに、問題解決能力と学際的視点をもった創造性豊かな人材を養成することを目指しています。このため、理学研究科では、次のような学生を求めます。

●理学研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 専門分野における学士相当の基礎学力をもち、知的好奇心に富み科学の探究に情熱をもつ人
〔求める要素：知識・技能、関心・意欲〕
2. 論理的な思考能力に優れた人
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
3. 社会において専門知識をさまざまな形で展開する意欲をもつ人
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、理学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試および外国人留学生特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

3. 前期課程教育の特色

- (1) 各専攻に設けられた基礎的なコア科目群を履修することによって、専攻全体にわたる専門知識を身につけることができます。
- (2) 各専攻の前期課程授業科目は、より専門的な後期課程の授業科目とつながるように体系化されています。
- (3) 授業科目の多くが複数教員担当制であることから、さまざまな教員と接し多面的な考え方やものの見方を身につけることができます。
- (4) 授業科目「科学英語」を履修することによって、英語での論文作成や討論など実践的な英語能力を身につけることができます。

- (5) 神戸大学自然科学系 5 研究科に共通の授業科目を履修することによって、学際的視点を身につけることができます。
- (6) 他の自然科学系 4 研究科と連携したプログラムコース認定制度を活用することによって、総合的専門知識を身につけることができます。
- (7) 前期課程において優れた研究業績をあげた学生は 1 年以上の在学で修了し、後期課程に進学することができます。（早期修了制度）

4. 取得できる学位と後期課程への進学

一定の単位を修得し、修士論文審査に合格した学生は、修士（理学）の学位を取得することができます。また、前期課程を修了した学生が引き続き後期課程に進学する場合には、後期課程への入学金は必要ありません。

5. 理学研究科の専攻の内容

○ 数学専攻

数学専攻では、数学を総合的な学問としてとらえ、個々の研究分野の自主性・独立性を尊重しながらも、幅広い分野の教育を行うとともに、計算・論理的思考・抽象的思考に十分習熟するよう訓練することを目指します。こうした訓練を背景に、優れた研究・開発能力を持つ創造性豊かな研究者や高度な数学的知識・技能を生かして社会で活躍する人材を養成することを目指した、柔軟で特色のある教育研究を展開します。

○ 物理学専攻

物質の究極の姿を追求することを研究対象とする物理学は、自然科学並びにその応用技術の中心に位置しています。この認識の下に、物理学専攻では物質の構造と機能を根本原理から理解するための専門的な教育を行います。また、各講座を母体とするコア・カリキュラムや学際的かつ先端的な研究に主体的に参加するカリキュラムを通じて、物理学的な素養を持つ高度専門職業人、さらには、優れた研究能力を持つ研究者や大学教員の養成を目指した教育研究を行います。

○ 化学専攻

化学は文字通り、「物質の科学」であり、生命科学から物質科学まで、極めて広範囲の分野の根幹を担います。化学専攻では、分子の構造・特性をとらえ物質の諸性質が発現する機構・原理を解明する基礎分子物性化学と、有用な機能や性質を持った物質の新合成法を創出する物質創製化学を二大柱としています。これらの基礎的各分野の一貫した教育により、世界水準の研究者の養成を行うとともに、社会的要請の高い問題発掘・解決能力を持つ高度な企業研究者の養成を目指すための教育研究を行います。

○ 生物学専攻

生物学専攻では、全ての生物に共通する生命の仕組みの解明と生物界の多様性の成り立ちの解明を二つの柱として、分子生物学から生態学まで広範な分野の専門教育を充実させます。また、医療、バイオ、環境などの社会的要請にも応え得る幅広い視野を養うためのカリキュラムを組み、問題解決能力に優れた高度専門職業人や創造性豊かな研究者の養成を目指した教育研究を行います。

○ 惑星学専攻

なぜこの星は地球なのか？惑星学専攻では、この根本的な問いに答えるために、地球の中心から太陽系の果てまでで起こる多様な現象を様々な手法で解析し、地球・惑星・太陽系の進化を包括的に理解しようとしています。

II 理学研究科博士課程前期課程紹介

II 理学研究科博士課程前期課程紹介

1. 理学研究科の理念と目標

理学は自然科学の中で最も基礎的な領域の学問であり、さまざまな観察、理論展開、実験、探索を通じて自然の理解を深めることにより、社会の進歩に貢献することを目指しています。

このため、理学を究めるための教育研究組織としての理学研究科は、自然の階層構造を踏まえた上で、自然構造の本質を抽象する数学専攻、物質の基本構成や性質を理解する物理学専攻、物質の構造や特性を理解する化学専攻、複雑な物質機能体である生命を理解する生物学専攻、および地球を含む宇宙の巨視的現象を理解する惑星学専攻の5専攻から組織されています。これら5専攻は、自然の探求を目的としたそれぞれの基幹的教育研究を発展させるとともに、自然認識の深化という共通理念を通じて有機的に連携しつつ、理学研究科の目標である自然の総合的理解を目指しています。

理学研究科の大学院教育においては、理学5分野の学部教育をさらに発展・深化させるとともに、先端的な研究に学生が主体的に参加することを通じて、問題解決能力と豊かな創造性を身につけた人材を養成することを目指しています。具体的には、中等教育における教員など社会の知的基盤を支える多様な人材、国公立研究機関や企業等において研究開発を推進する研究者や技術者、さらには学問の継承と発展を担うための教育研究能力をもつ大学教員等を養成することを目指しています。

2. アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）

理学研究科博士課程前期課程では、数学、物理学、化学、生物学、惑星学の各専門分野において幅広い知識をもつとともに、問題解決能力と学際的視点をもった創造性豊かな人材を養成することを目指しています。このため、理学研究科では、次のような学生を求めます。

●理学研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 専門分野における学士相当の基礎学力をもち、知的好奇心に富み科学の探究に情熱をもつ人
〔求める要素：知識・技能、関心・意欲〕
2. 論理的な思考能力に優れた人
〔求める要素：思考力・判断力・表現力〕
3. 社会において専門知識をさまざまな形で展開する意欲をもつ人
〔求める要素：思考力・判断力・表現力、主体性・協働性〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、理学研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試および外国人留学生特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

3. 前期課程教育の特色

- (1) 各専攻に設けられた基礎的なコア科目群を履修することによって、専攻全体にわたる専門知識を身につけることができます。
- (2) 各専攻の前期課程授業科目は、より専門的な後期課程の授業科目とつながるように体系化されています。
- (3) 授業科目の多くが複数教員担当制であることから、さまざまな教員と接し多面的な考え方やものの見方を身につけることができます。
- (4) 授業科目「科学英語」を履修することによって、英語での論文作成や討論など実践的な英語能力を身につけることができます。

- (5) 神戸大学自然科学系 5 研究科に共通の授業科目を履修することによって、学際的視点を身につけることができます。
- (6) 他の自然科学系 4 研究科と連携したプログラムコース認定制度を活用することによって、総合的専門知識を身につけることができます。
- (7) 前期課程において優れた研究業績をあげた学生は 1 年以上の在学で修了し、後期課程に進学することができます。（早期修了制度）

4. 取得できる学位と後期課程への進学

一定の単位を修得し、修士論文審査に合格した学生は、修士（理学）の学位を取得することができます。また、前期課程を修了した学生が引き続き後期課程に進学する場合には、後期課程への入学金は必要ありません。

5. 理学研究科の専攻の内容

○ 数学専攻

数学専攻では、数学を総合的な学問としてとらえ、個々の研究分野の自主性・独立性を尊重しながらも、幅広い分野の教育を行うとともに、計算・論理的思考・抽象的思考に十分習熟するよう訓練することを目指します。こうした訓練を背景に、優れた研究・開発能力を持つ創造性豊かな研究者や高度な数学的知識・技能を生かして社会で活躍する人材を養成することを目指した、柔軟で特色のある教育研究を展開します。

○ 物理学専攻

物質の究極の姿を追求することを研究対象とする物理学は、自然科学並びにその応用技術の中心に位置しています。この認識の下に、物理学専攻では物質の構造と機能を根本原理から理解するための専門的な教育を行います。また、各講座を母体とするコア・カリキュラムや学際的かつ先端的な研究に主体的に参加するカリキュラムを通じて、物理学的な素養を持つ高度専門職業人、さらには、優れた研究能力を持つ研究者や大学教員の養成を目指した教育研究を行います。

○ 化学専攻

化学は文字通り、「物質の科学」であり、生命科学から物質科学まで、極めて広範囲の分野の根幹を担います。化学専攻では、分子の構造・特性をとらえ物質の諸性質が発現する機構・原理を解明する基礎分子物性化学と、有用な機能や性質を持った物質の新合成法を創出する物質創製化学を二大柱としています。これらの基礎的各分野の一貫した教育により、世界水準の研究者の養成を行うとともに、社会的要請の高い問題発掘・解決能力を持つ高度な企業研究者の養成を目指すための教育研究を行います。

○ 生物学専攻

生物学専攻では、全ての生物に共通する生命の仕組みの解明と生物界の多様性の成り立ちの解明を二つの柱として、分子生物学から生態学まで広範な分野の専門教育を充実させます。また、医療、バイオ、環境などの社会的要請にも応え得る幅広い視野を養うためのカリキュラムを組み、問題解決能力に優れた高度専門職業人や創造性豊かな研究者の養成を目指した教育研究を行います。

○ 惑星学専攻

なぜこの星は地球なのか？惑星学専攻では、この根本的な問いに答えるために、地球の中心から太陽系の果てまでで起こる多様な現象を様々な手法で解析し、地球・惑星・太陽系の進化を包括的に理解しようとしています。

6．各専攻の講座，教育研究分野，教育内容及び担当教員

惑星学専攻

前期課程

講座		教育研究分野		担 当 教 員
名 称	内 容	名 称	内 容	
基礎惑星学	惑星学の基礎となる分野の研究・教育を，他の講座・分野との連携のもとで学際的に行う。広範な視野，多様な手法を用いた解析能力と論理的思考力，グローバルな視点を備え，社会・学界をリードできる人材を育成する。	地質学	地球表層の物質（地層や岩石）とその地質構造を主要な研究対象とする。惑星地球を特徴づける「プレート沈み込み」に伴う諸現象と，地球環境・生命の進化，テクトニクス解明を目指す。	山本 由弦 教授 山崎 和仁 講師
		岩石学・鉱物学	地球を始めとする惑星を構成する物質に対する物質科学的解析を行い，その形成と進化のメカニズムを理解する。	金子 克哉 教授 清杉 孝司 講師 中岡 礼奈 助教
		固体地球物理学	巨大地震やゆっくり地震の震源過程，地震波の伝搬，津波の生成・伝搬過程，海洋プレートの沈み込みに伴うダイナミクス（変形，温度，流れ場など）について，研究し，教育する。	吉岡 祥一 教授 寛 楽磨 助教
		流体地球物理学	惑星をとりまく流体圏(主に大気)で生じる現象を，観測・理論・数値シミュレーションを用いて考察し，数多ある惑星のひとつである地球の特殊性と一般性を明らかにする。	はしもと じょーじ 教授 高橋 芳幸 准教授 樫村 博基 講師
		惑星宇宙物理学	理論研究および望遠鏡・探査機による観測データ解析研究の手法を用い，太陽系外も含めた惑星系，衛星とリング系，小惑星等の起源進化を解明する。	大槻 圭史 教授 平田 直之 助教
新領域惑星学	地球科学・惑星科学・宇宙科学の連携・複合を図る研究・教育を，他の講座・分野の連携のもとで戦略的に行う。広範な視野，多様な手法を用いた解析能力と論理的思考力，グローバルな視点を備え，新たな領域を開拓できる独創的な人材を育成する。	実験惑星科学	地球を始めとする惑星の起源や進化を室内実験や惑星探査により研究する。特に太陽系天体の多様性に対する天体衝突の影響や氷衛星，彗星等氷天体のダイナミクスを調べる。	荒川 政彦 教授 保井 みなみ 講師
		観測海洋底科学	惑星地球の特徴である海洋リソスフェアの活動（形成，変遷，沈み込み）を研究対象の中心にすえ，地球物理学的な観測事実にもとづいて，海洋底から固体地球のダイナミクスを明らかにする。	☆ 島 伸和 教授 杉岡 裕子 教授 廣瀬 仁 准教授 南 拓人 助教
		計算惑星学	理論・シミュレーションによる天体形成・進化の研究(宇宙の大規模構造，銀河形成，星団の形成進化，惑星形成，固体惑星の進化)，そのための計算アルゴリズムの研究，ソフトウェアの開発，計算機自体の開発。	牧野 淳一郎 教授 斎藤 貴之 准教授
		始原天体科学	小天体・隕石・宇宙塵の物理的性質を実験的手法によって明らかにし，太陽系始原天体の起源と進化の解明に取り組む。	中村 昭子 教授
惑星地球変動史	（海洋研究開発機構）日本列島変動史に関する教育研究を行う。 （国立天文台）宇宙論および銀河形成に関する観測的研究を行う。	※惑星地球変動史	宇宙論および銀河形成に関する観測的研究と地球のグローバルな進化と関連した日本列島変動史に関する研究。	大林 政行 教授 宮崎 聡 教授 濱田 洋平 准教授
応用惑星学	（気象庁気象研究所）実践的な研究環境を通じて，様々な分野や社会の要請に対し惑星学の知見を持って答えていく人材を育成する。	※応用惑星学	天気予報・気候予測に資する気象・気候の諸問題ならびにそれらの問題の解決に必要とされる技術に関する研究。	川畑 拓矢 教授 吉田 智 准教授

(注) ☆印の教員は，令和8年3月退職予定
(注) ※印の教育研究分野を志望する場合は，入学願書提出前に専攻長（惑星学専攻ホームページ参照）に相談してください。
(注) 志願者は入学願書提出前（要資格審査者は資格審査申請書の提出前）に希望する指導教員（惑星学専攻ホームページ参照）と必ずコンタクトを取ってください。